

<福島県知事賞>

税金について

いわき市立中央台南中学校

3年 田口 空奈

私は、今まで税についてほとんど何も知らなかったので、税について詳しく知りたいと思いこのテーマを選びました。

私は今まで、税金と聞いてあまり良いイメージを持っていませんでした。しかし、今回、税についていろいろと調べていくうちに考えが変わりました。なぜなら、私たちが払っている税金はとても大切なものだと知ったからです。

例えば、義務教育で私たちが当たり前のように通っている学校の教育費も税金でまかなわれているので、税金がないと私は授業を受けることも、部活動をするのも、まず学校へ行くこともできません。

また、ごみ処理施設や交番、市役所、市民病院、信号機、公園などの公共サービスや公共施設を提供するためには、多くの費用が必要になり、その費用を負担しているのが税金です。

もし、税金がなかったら、救急車が有料になったり、ごみ収集が有料になったり、交番が有料になったり、医療費が高くなったりします。公共サービスを受けるのにすべての費用を自分で負担しなければならなくなります。

私は小学校低学年の夏ごろに突然体中がかゆくなりましたが、最初のころは、そんなに気にしていませんでしたが、それが時々出るようになり、だんだんとひどくなってきたので、皮膚科医院にかかりましたが、最初のうちはかゆみの原因も分からず何度も医者にかかりました。何回か医者にかかっているうちに「寒冷じんましん」と言われ薬を飲み始めました。しかし、なかなか治らず、違う医者の所へ行ってみたり、いろいろな

薬を処方されましたが、全く治らず、今は慢性じんましんになってしまいました。

このように、私の場合は、いろいろな医者にかかったり、いろいろな検査をしたり、いろいろな薬を試して今も飲んでいきます。

もし、税金がなかったら、病院代や薬代に大変な費用がかかってしまいますが、税金があるおかげで、費用の全額を払わないで済みます。

これからは、日本の高齢化がさらに進み、医療費が膨らんでいくので、今の税金のままでは、自分が払う病院代や薬代が高くなっていくので、このままでは治療を受けたくても受けられない人が出てくるかもしれません。

このように、医療費だけを考えても、税金は大変大切なものだということが分かります。

日本の人口は毎年だんだん減っていているので、税金を納める人も減っていているから国が行ういろいろな事業も減っていくかもしれません。

この作文を通して、税金がどれだけ大切かを知ることができました。税金が私たちの身の周りでこんなにも活躍していたなんて全く知りませんでした。税金があることで、より良い生活ができています。もっと税について知りたくなりました。